

ふくしまっ子

体力向上総合プロジェクト

H28.11.25
第26号
福島県教育庁
健康教育課

『ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト』 「わくわくスポーツサポーター」を開催しました



先月、「ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト」の体力向上ムーブメント事業の一つとして、「わくわくスポーツサポーター」を県内の高校生対象に開催しました。

「わくわくスポーツサポーター」は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けての気運が高まりつつあることから、本県でも震災と原発事故後の体力低下等が見られる児童生徒が、運動に親しみ、運動する楽しさを体感できる機会を設け、スポーツ習慣を拡大するために企画したものです。

スポーツは「する」「見る」以外にも「支える」というものがあります。スポーツボランティアは「支えるスポーツ」として、スポーツを「する」「見る」が得意でない人もスポーツに関する知識が増え、楽しんで活動が出来るようになります。



今回、(株)福島ユナイテッドACのご協力により、10月23日(日)にとうほう・みんなのスタジアムで行われた福島ユナイテッドの公式試合の運営サポート活動に65名の高校生がスポーツボランティアとして参加しました。活動当日は、晴れ間も見られましたが、冷たい風が吹く中、参加者は、入場者にプログラムを渡したり、エコステーションにてゴミの分別の協力を呼びかけたり、再入場者のチェック等、様々な活動を行いました。

参加者からは、「人の役にたっていることを実感できた」「他の参加者と協力して活動できた」「よい経験が出来た」等々の感想がありました。

これを機会に様々なスポーツに関心を持って、スポーツを楽しんでもらいたいと思います。

今回、参加していただいた方をはじめ、ご協力いただいた方々に感謝します。



(文責 健康教育課 指導主事 関本 昌美)